

環境調査結果のお知らせ

平成24年4月18日午前9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1)

湾内の水温は16.83～18.34℃、塩分は9.53～31.70でした。前回調査時(平成24年3月21日)と比較して、水温は1～3℃上昇、塩分は河川水の影響等で0～1m層が7～9低下していました。

溶存酸素濃度(表1)

溶存酸素濃度は5.01～10.84mg/lで、表層は上昇、底層は低下していました。

プランクトン(表2・3)

透明度は前回よりやや低下し、2.3mでした。検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが少数確認されました。

例年、春先から初夏にかけて浦戸湾で赤潮を引き起こすヘテロシグマ・アカシオが出現しています。今後の動向に注意が必要です。海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素濃度

測定水深 (m)	今回調査			前回調査(H24.3.21)		
	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)	水温(℃)	塩分	溶存酸素 (mg/l)
0	16.83	9.53	9.43	13.42	18.95	8.85
1	17.67	14.07	10.84	14.39	20.92	8.54
B-1	18.34	31.70	5.01	16.93	29.93	7.71

表2 水深・透明度

	今回	前回
水深(m)	2.7	2.8
透明度(m)	2.3	2.5

表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・ アカシオ	プロロセントラム・ トリエステリナム	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ケイ藻類 (スケレトネマ属)
0	0	2	0	96
1	0	2	0	125
B-1	25	8	13	17